

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 小林 壮行

## 1 第9期叡王戦の第3局が名古屋市内で開催

第9期叡王戦の第3局が、令和6年5月2日（木）に名古屋市中区の「名古屋東急ホテル」で開催されました。

対局は藤井叡王の先手で、角換わり腰掛銀の戦型となり、後手番の伊藤匠七段が146手で勝利しました。中盤では先手の藤井聡太叡王がやや優勢でしたが、終盤にかけて受けに疑問手が出て、伊藤七段が的確に対応して勝利しました。

藤井八冠が先手番で負けたのは、昨年8月の王座戦第1局以来です。

これで、伊藤七段が2勝1敗で、叡王タイトル奪取に王手をかけました。藤井八冠は21期連続でタイトルを獲得中ですが、先にカド番に追い込まれたのは初めてです。

大盤解説会は「中電ホール」で行われました。解説会は午後2時から終局まで行われ、観客は事前申込の350名でした。解説は佐々木勇氣八段、聞き手は野原未蘭女流初段でした。なお、途中から杉本昌隆八段も解説に加わり、また元中日ドラゴンズの平田良介さんも登壇しました。対局終了後には両対局者が登壇し、会場は大いに盛り上がりました。

第4局は、5月31日（金）に千葉県柏市で行われ、藤井叡王が勝利しました。最終局は6月20日（木）に山梨県甲府市で開催されます。



## 2 第82期名人戦第3局解説会が開催

第82期名人戦第3局が令和6年5月8日・9日（水・木）の2日間、羽田空港第1ターミナルで開催されました。

それに合わせて、愛知県でも9日（木）に大盤解説会が行われました。日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会の共催での開催となりました。また、日本将棋連盟のご協力により、特別棋士派遣、日本将棋連盟創立100周年記念グッズが入場者に贈呈されました。

会場は、万松寺「白龍ホール」で、派遣棋士は、稲葉陽八段、出口若武六段でした。

当日は、午後1時30分から午後3時30分まで、稲葉八段、出口六段による指導将棋が行われ、合計9名の指導対局が行われました。

また、大盤解説会は、午後4時から夕食休憩をはさんで、終局まで行われました。参加者は30名でした。



対局は、先手の藤井聡太名人が豊島将之九段の雁木囲いに急戦の構えを見せ、棒銀で敵陣を突破し、リードを保ったまま勝ち切り、3連勝とし名人防衛に王手をかけました。

終局は午後5時43分で、名人戦としてはかなり早い終局となりました。

平日で、藤井名人が初日から優勢となっていたこともあってか、やや客足が伸びなかったということもあったかもしれません。

それでも、夕食休憩をはさんで、次の一手問題が出され、次の一手を当てた入場者から抽選で稲葉八段、出口六段の色紙や王将の根付が配られるなどで盛り上がりもありました。

名人戦は、その後、第4局で豊島九段が勝利しましたが、第5局で藤井名人が勝利し、4勝1敗で、初防衛となりました。

### 3 蒲郡発！名人戦が行えることに感謝して

第43回蒲郡将棋名人戦が県内各所、他県からの参加者をえて、去る5月26日（日）に蒲郡市三谷公民館で開催しました。

参加者の表情からは、新型コロナウイルス感染症対策の規制が緩和され、以前の名人戦が行えることに喜びを感じているように見て取れました。

この日は、藤井名人対豊島九段の名人戦第5局1日目でした。来賓の大須賀議員からは、蒲郡名人戦も名人戦に負けない熱戦を期待していますとのエールがありました。

さて、競技についてですが、ABCの各クラスで、期待通り大熱戦が繰り広げられ、時間切れギリギリまでどちらが勝つのか分からない対戦がたくさんありました。それだけ、お互いの負けたくないという気迫がぶつかっていました。

Aクラス優勝は高見澤さんでしたが、予選リーグで富増さんが高見澤さんに勝利し、決勝トーナメントでは高見澤さんがリベンジをし、激戦を制し優勝でした。

Cクラスは、子どもたちが多く参加してくれました。本大会では負けてしまった子が、積極的に大人を見つけて、将棋の指導をしてもらう姿がありました。今後も蒲郡将棋名人戦がますますレベルアップをすることを願っています。

次の皆さんが入賞されました。



蒲郡支部幹事 将棋指導員 壁谷雅道

	優勝	準優勝	三位
Aクラス 17名	高見澤 勝利 (刈谷市)	富増 将斗 (名張市)	壁谷 雅道 (蒲郡市)
Bクラス 13名	守永 敏輝 (刈谷市)	竹内 久人 (蒲郡市)	高柳 湊 (大府市)
Cクラス 15名	宮嶋 三來 (愛知郡東郷町)	小山 聖仁 (蒲郡市)	久野 裕貴 (大府市)

### 4 第37回アマチュア竜王戦愛知県予選大会

5月19日（日）、日本将棋連盟創立100周年記念第37回アマチュア竜王戦愛知県予選大会が開催され、67名の選手が腕を競いました。参加者数は昨年と同数でした。

優勝の栄冠に輝いたのは、水谷創さんと杉野友輔さんでした。水谷さんは全国大会上位入賞の常連、杉野さんも他の棋戦で何度も代表権を獲得している強豪ですので、全国大会

での活躍が大いに期待されます。

優勝	準優勝	第三位
水谷 創 (名古屋市北区)	上村 友大 (名古屋市中区)	栗本 弘毅 (大府市)
		竹川 和 (名古屋市港区)
杉野 友輔 (名古屋市西区)	黒川 和樹 (蟹江町)	谷口 祐樹 (名古屋市昭和区)
		井上 輝彦 (瀬戸市)

## 5 第49回中学生将棋名人戦東海地区大会に51人が参加

5月6日(月・祝)、日本将棋連盟創立100周年記念第49回中学生将棋名人戦東海地区大会が開催され、愛知、岐阜、三重、静岡から腕に自信のある51名が参加しました。

全国大会の出場権を獲得したのは、飯田啓吾さん、小原晃生さん、安本興生さん、山中惇史さんの4名でした。優勝者4名、準優勝者4名、第三位入賞者8名のうち6名が愛知県勢で、この地域の層の厚さが際立つ大会となりました。



優勝	準優勝	第三位
飯田 啓吾 (蟹江町立蟹江中1)	濱口 竣大 (春日井市立中部中2)	清水 太陽 (みよし市立三好丘中2)
		鈴木 大輝 (磐田市立豊岡中1)
小原 晃生 (名古屋市立川名中2)	氷上 倫太郎 (日進市立日進中2)	加藤 隼 (犬山市立犬山中1)
		栗本 弘毅 (大府市立大府中2)
安本 興生 (弥富市立弥富北中2)	大羽 舜也 (豊橋市立二川中3)	濱地 晶仁 (名古屋市立桜山中1)
		山下 裕史 (静岡市立西奈中2)
山中 惇史 (安城市立安城西中2)	加納 歩人 (名古屋市立高針台中2)	国立 遥暉 (春日井市立西部中3)
		坂本 瑛 (静岡市立末広中2)

## 6 第78回全日本アマチュア将棋名人戦愛知県大会

- (1) と き 令和6年7月15日(月・祝) AM9時30分～受付 AM10時開会
- (2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室(栄将棋教室向側)

- (3) 資格 愛知県内に在住の方  
奨励会を段位で退会した日から1年を経過しない方は出場できません。
- (4) 参加費 大人3,000円(2,500円)、女性・学生2,000円(1,500円)、  
( )内は日本将棋連盟支部会員(会員証提示にて)
- (5) 表彰 優勝者2名に全国大会出場権と四段免状
- (6) 主催 中日新聞社 日本将棋連盟東海普及連合会
- (7) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日PM1:00~4:00)

## 7 第1回高蔵杯夏休みあつたこども将棋大会

- (1) と き 令和6年7月31日(水)13時~17時 受付12時~
- (2) と ころ 賀城園大広間  
名古屋市熱田区夜寒町16-22
- (3) 資格 小学生(未就学児も可)
- (4) 参加費 1,000円
- (5) クラス 小学2年以下、小学3・4年、小学5・6年
- (6) 定員 各クラス48名 申込多数の場合は抽選
- (7) 申込方法 <https://forms.gle/HYuy9sSnoXfJTkY68>  
又は右のQRコードより 7月21日(日)21時締切
- (8) 表彰 各クラス第三位までに賞状・賞品
- (9) 主催 賀城園 日本将棋連盟東海普及連合会
- (10) 後援 中日新聞社
- (11) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441 (平日PM1:00~4:00)



### 【東海普及連合会及び愛知県支部連合会の行事の日程】

1. 6月16日(日) 第7回名城大学杯将棋大会及び第37回全国高等学校将棋竜王戦愛知県予選
2. 6月22日(土) とよた将棋フェスタ2024
3. 7月7日(日) イオンモールこども将棋王決定戦2024
4. 7月15日(月・祝) 第78回全日本アマチュア将棋名人戦愛知県大会
5. 7月31日(水) 第1回高蔵杯夏休みあつたこども将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。東海普及連合会のウェブサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp>) からダウンロードもできます。  
東海普及連合会・愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会・愛知県支部連合会事務所 (平日PM1時~4時)  
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A  
電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail [shogi\\_tokai@ybb.ne.jp](mailto:shogi_tokai@ybb.ne.jp)